



下山小だより

身延町立下山小学校
Tel 0556-62-5107
Fax 0556-62-5388

下山小の合い言葉 あいさつ いのち うんどう えがお おもいやり

82日間の2学期 スタート

夏休みが終わり、久しぶりに下山小の子どもたちが学校に戻ってきました。大きな事故やけがもなく、始業式をむかえられたこと、とても嬉しく思います。今年の夏休みも、新型コロナウイルス感染症対策のため、家族の方々や地域の方々に見守られながら、気をつけて過ごした夏休みだったと思います。様々な御配慮、御支援ありがとうございました。

運動会が9月25日に予定されています。子どもたちの頑張る姿や成長した姿を、多くの方々にみていただきたいところではありますが、新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度も半日開催、観覧人数の制限、密にならないような対応等、縮小した形で実施いたします。そんな中でも子どもたち一人一人の力を伸ばしていけるよう取り組みを進めているところです。御理解、御協力をお願いいたします。

2学期は1年のうちでもっとも長く、気候もよく、充実した学習活動を行うことができる時期となります。主体的に学習にむかえるよう、感染症対策をしながら、子どもどうしがかかわり合い、学び合う授業づくりに取り組んでいきます。御家庭でも引き続き、家庭学習や読書等の取り組みをお願いいたします。

感染状況は、まだまだ予断を許さない状況です。感染症対策を万全にしながら、子どもたちが自分の目標に向かって、充実した学校生活を送れるよう、職員一同、取り組んでいきたいと思っております。引き続き保護者の皆様や地域の皆様の御支援、御協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

2学期始業式 8月27日

2学期の始業式は感染症対策のため、放送で行いました。2学期のスタートにあたり、養護教諭より感染症対策について再度話がありました。各教室で真剣に参加していました。2学期も力を合わせてがんばってほしいと思います。以下に、始業式の校長の話の一部を載せます。

夏休みには、オリンピックやパラリンピックが開かれました。テレビで見た人も多いと思います。選手の頑張りをみて感動した人もいると思います。10代の人たちも活躍していましたね。校長先生もテレビで応援していました。メダルを取った後のインタビューを聞いていると、選手みんなに共通したことがあるなと思いました。それは次の2つです。

一つ目は、やり続けることです。どの選手も記録を伸ばすために、厳しい練習を毎日休まず続けていました。そんな話を聞かされたときに、すごいな、よくできるなと感心しました。夢を実現するためには、行動すること、続けることが大切なんだなと感じました。

二つ目は、一人ではできないということです。選手はみんな感謝を口にして



いました。周りの人の助けをもらい、多くの人と協力して、素晴らしい結果を生み出しました。一人ではできないことも、多くの人と力を合わせることでやり遂げることができるんだなと思いました。

下山小のみなさんも、2学期に、この二つを心がけて生活してほしいと思います。感染症対策をしながら、我慢しなければならないこともたくさんある2学期ですが、自分のやってみたいことや頑張りたいことを毎日やり続けてみてください。きっと素晴らしい成果を生むと思います。また、感謝の気持ちを持ち、周りの人のよいところを見つけ、助け合うことに取り組んでほしいと思います。みなさん一人一人が自分の力を高め、大きく成長することができると思います。82日間の2学期、一緒に頑張っていきましょう。



金曜集会 9月3日

2学期最初の金曜集会が9月3日に行われました。今回は感染症対策のため、ZOOMを使って、各教室と体育館をつなぎ、リモートで行いました。各学年の代表者が、7月のめあての振り返りと今後の取り組みについて発表しました。次に、保健委員会から、健康貯金がんばり賞の表彰と9月のめあての発表がおこなわれました。そして、学級役員の任命と賞状伝達が行われました。

2学期はすぐに運動会の取り組みが始まります。児童会を中心に全校児童が力を合わせ、自分たちで運動会を作り上げてほしいと思います。そのためには、各学年が学級役員を中心に日々の取り組みを着実にやって行く必要があります。学年の力の見せ所です。お互いを思いやり、フォローし合いながらがんばってほしいと思います。

2学期学級役員

学年	学級長	副学級長
3年	石川 結希	松木 佑樹
4年	小林 憲士	田貝 瞬佑
5年	小林 隆太	四條 めい
6年	佐野 幸斗	佐藤 璃実

学級のリーダーとして、がんばってください。活躍を期待しています。



金曜集会で、下山小あいうえおの「え」笑顔について話しました。下山小では、毎日素敵な笑顔で過ごしている人がたくさんいますが、もっとみんなが笑顔になるように、笑うとたくさんいいことがあるという内容です。笑うとどんないいことがあるかというと、まず、脳の働きが活発になるそうです。記憶力もアップします。また、いろいろなホルモンが分泌され、ストレスが発散され、幸せな気持ちになれるそうです。さらに、血行が促進され、免疫力を高め病気になりにくく、長生きできるそうです。いつも笑顔の人といつも不機嫌な人では、寿命が約7年も違うという研究結果があるそうです。

「笑顔が素敵な人は、幸せになる」と言われています。笑顔が素敵な人は、物事を前向きにとらえることができ、周りの人と仲良くなり、自分も周りの人も幸せにすることができます。下山小のみんなが笑顔で過ごせるといいなと思います。みんなで協力して楽しい学級、学校を作っていってほしいと思います。

文責 校長 新田 修